

東林院 第十回

種まき祭



東林院「お砂踏み」二十五年ぶりに復活

6 / 2日
2019

芒種の頃10時より
17時頃まで

*荒天の場合のみ中止いたします。

東林院は、弘法大師が四国霊場開創に先立ち当院に立ち寄り、この地の農作普及と真言密教の伝道に尽力されたとの伝えより、「種蒔大師」とも尊され、空海ともゆかりの深い寺院です。種蒔には、発心(心を起こす、願いを立てる)の意味もあります。「種まき祭」は、人の心に良い種を蒔き、生を受けたすべてのものが、よりよく生きていけるようお祈りするお祭りです。今年で10年目を迎えます。この度は、25年ぶりに「お砂踏み」を復活させ、八十八ヶ所の札所巡礼を新たな角度から体験いただくとともに、当院が所蔵する重要文化財の仏像絵画を拝観いただけます。また、普段は立ち入ることのない内陣という聖域に入らせていただき、巡礼の証となるお札をお授けいたします。

種まき祭 スケジュール

種まき寺市	10:00~17:00	境内にて
お砂踏み	11:00~16:00	本坊にて+15:30 受付終了
獅子舞(大谷郷土文化保存会)	15:50~16:00	大師堂前にて
大般若転読護摩祈祷会	16:00~17:00	大師堂にて
獅子舞(獅木獅子舞保存会)	16:40~17:00	本坊前にて
餅投げ	17:00~17:10	本坊前にて

「お砂踏み」とは…

1200年以上の歴史がある西国八十八ヶ所霊場巡り。昔は交通費も発達しておらず、遍路の旅を朝いながら、様々な事情で叶えることができない方が大勢いました。そこで、約400年前に始まったのが「お砂踏み」です。各霊場のご本尊様の写し仏をお祀りし、持ち帰った八十八ヶ所霊場のお砂を積みながら礼拝することで、八十八ヶ所を巡ったことと同じ功徳をいただけると思われてきました。遍路高札をさけていない方、またすでに高札をされた方にも、心に響く神聖なひとときとなるよう、特別な設えを行い、皆さまをお迎えしたいと考えております。

■お砂踏み 11:00~16:00

+15:30 受付終了

当院で一昔前まで毎年行われていた西国霊場お砂踏みが、本年25年ぶりに復活いたします。本坊の中をろうそくの灯りに導かれながら、八十八ヶ所の札所高札を体験し、最後に普賢院多に立ち入ることのない回廊という聖域に入ってお砂を受け取ります。また高札中に各所に設置された重要文化財の弘法絵巻などの寺宝も拝観いただけます。お砂料 1,000円(お費紙一円玉10枚、お札、添え護摩木1本含む)

■種まき寺市 10:00~17:00

境内にて、古き良き時代の「お寺市(でらいち)」を再現。ご家族でお楽しみいただけるよう、飲食品をはじめ、雑貨や衣服などの出店を予定しております。また、ご近所の酒蔵 松浦酒造場さんの日本酒「鴨門鯛」の試飲会もあります。



■オリジナル数珠作り 13:00~16:00

数珠(腕輪念珠)を自分の手で作ってみませんか。制作時間は約30分。もちろん完成品はお持ち帰りいただけます。また、ご希望の方には、大般若護摩祈祷会にて制作した数珠をご祈願いたします。参加費 1,000円(材料費込み)*(株)ぶつだんのもり

東林院 第十回 種まき祭

■獅子舞 15:50~16:00

・大谷郷土文化保存会

種壽弘法大師をお祀りする大師堂の前にて、大谷獅子舞が五穀豊穡を祈願し、赤柱に舞い廻り、新神会に向かう熊鷹方を先導します。

■大般若転読護摩祈祷会 16:00~17:00

仏教の心髄をあらわした般若心経の元になった大般若経。大般若転読とは、六百巻あるこの経典を熊鷹方が転読という方式で一斉に読み上げて祈願する法会です。大般若転読法会と同時に行われる護摩祈祷会では、仏の智慧を象徴する聖火を焚き、祈願者の願いを仏さまに届けます。
*添え護摩木 1本300円 *折神札 1枚1,000円



■獅子舞 16:40~17:00

・獅木獅子舞保存会

キノの良さと貞社さが特徴の「獅木獅子舞」が餅投げ前の会場の熱気を一層高めます。大谷獅子舞とは山を焚んで兄弟獅子。ぜひ、お見逃しなく。

■餅投げ

17:00~17:10

毎年行列の餅投げを最後に行います。大般若転読護摩祈祷会を終えた熊鷹方が五穀豊穡を願い、お餅を投げます。お子様達を優先に、怪我の無いようご協力お願いいたします。
*協賛(株)ぶつだんのもり



■会場

種壽大師 東林院
779-0302 徳門石大南町大谷字山田E0
(京鴨門線 鷺谷駅から徒歩20分、阿波大谷駅から徒歩10分)

■お問い合わせ

TEL 088-689-0063 <http://sorisan.jp> tsumaki@sorisan.jp

